



ドライバーソフト・インストールガイド

*** 注意：**この CIU-2 ドライバーソフトは Windows Vista/ Windows 7/ Windows 8.1/ Windows 10 用で、それ以外の OS には対応していません。また、Windows 8 は Microsoft 社のサポート終了により対象外となります。

また、Mac ベースの Windows、および PC エミュレータによる Windows 上での動作は保障いたしません。

CIU-2 ドライバーソフトをインストールする前に、Windows アップデートを実行してください。

ダウンロードファイル ZIP の展開（解凍）	P2
展開（解凍）ファイルの確認.....	P3
CIU-2 をパソコンに接続	P3
ドライバーのインストール Windows Vista / Windows 7 の場合	P4
ドライバーのインストール Windows 8.1 / Windows 10 の場合	P8
COM ポートの確認と設定	P12

* 配布・免責：

- 本ソフトウェアの使用により生じる如何なる損害に対しても、その法的根拠に関わらず、弊社は責任を負いません。これに同意した上でこのソフトウェアをご利用ください。
- 本ソフトウェアおよびドキュメントの著作権は双葉電子工業株式会社が保有します。著作権者の許可なく再配布することを禁じます。
- 本ソフトウェアに対するリバースエンジニアリングおよび改変は一切禁止します。
- 本説明書に記載の Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ダウンロードファイル ZIP の展開 (解凍)

ダウンロードしたファイル CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba は ZIP 形式の圧縮ファイルになっていますので、これを展開 (解凍) します。

1. ファイル CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba.zip を右クリックします。
2. 表示したメニューの「すべて展開」をクリックすると展開ウィザードが起動します。
3. ウィザードの指示に従い展開 (解凍) します。展開して保存する場所は、後で探しやすい場所にします。

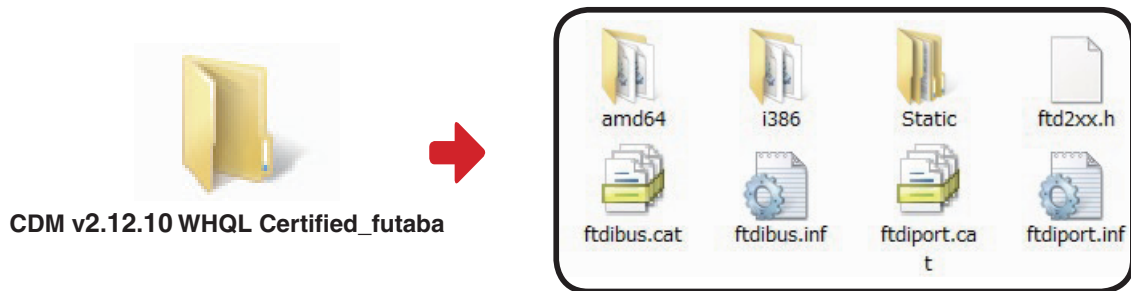
*例 : Windows7



展開（解凍）ファイルの確認

展開（解凍）したファイルを確認しておきましょう。

1. 展開（解凍）が終わると、下図のような CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba という名前のフォルダのが作成されます。
2. CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba フォルダをダブルクリックすると、フォルダ内が表示されファイルが確認できます。

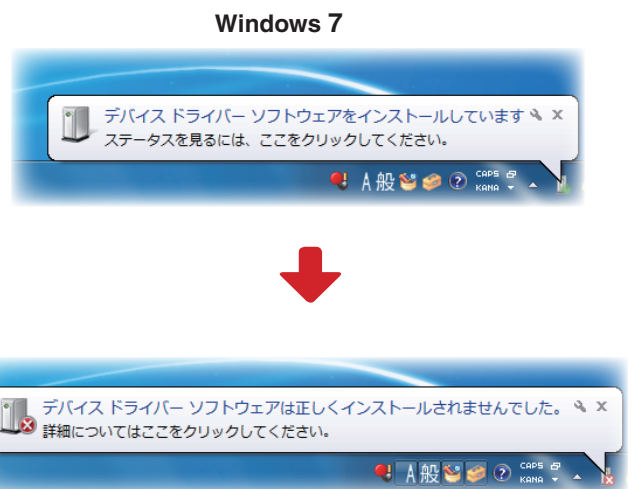
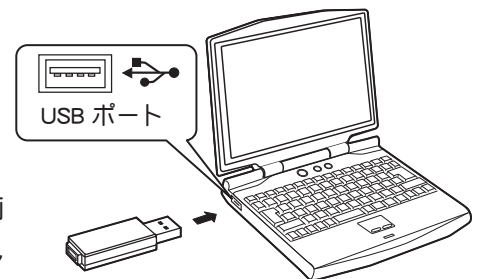


CIU-2 をパソコンに接続

次の手順で手持ちの CIU-2 をパソコンの USB ポートに接続します。

1. パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。
2. 他のすべてのアプリケーションが閉じられていることを確認してください。ウィルスチェックソフト等、常駐プログラムがある場合はすべて停止してください。
3. CIU-2 を USB ポートに接続します。
4. ドライバソフトをインストールします。

* Windows Vista または Windows 7 の場合は、それぞれ下の画面が表示されます。（P4 へ進みドライバソフトをインストールします。）

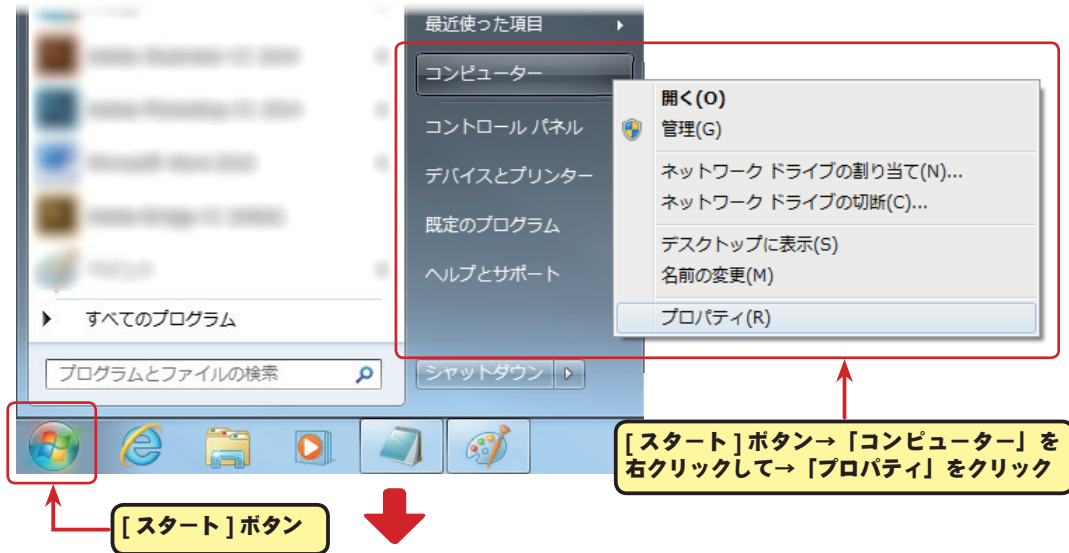


Windows 8.1 または Windows 10 の場合は、何も表示されません。（P8 へ進みドライバソフトをインストールします。）

ドライバーのインストール Windows Vista / Windows 7 の場合

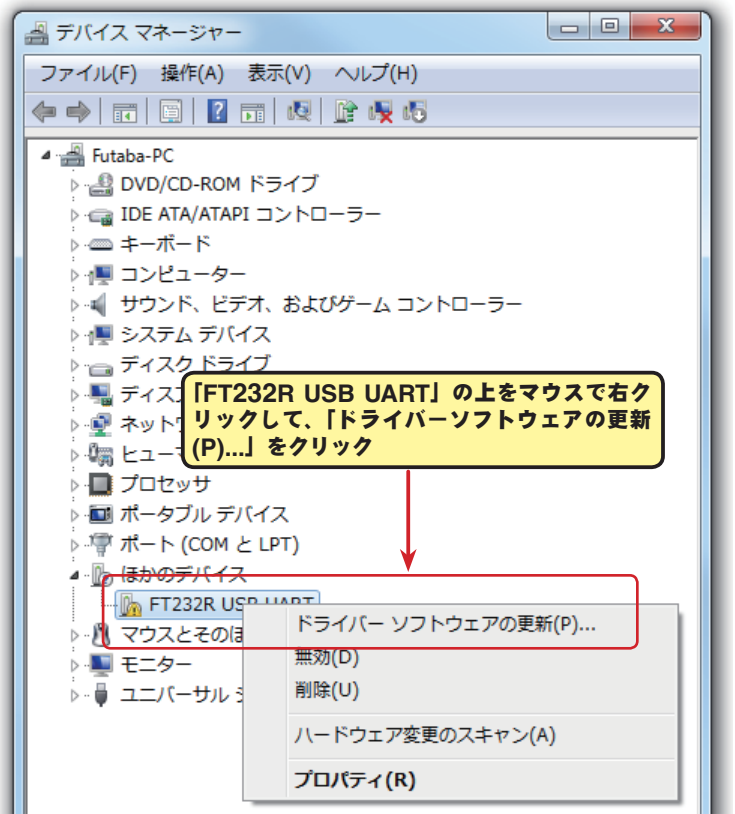
以下の手順で Windows Vista / Windows 7 にドライバーソフトをインストールします。

1. Windows デスクトップ左下の [スタート] ボタンをクリックし、「コンピューター」を右クリックします。表示されたメニューから「プロパティ」をクリックしてシステム画面右上の「デバイスマネージャー」をクリック、して Windows のデバイスマネージャーを表示させます。

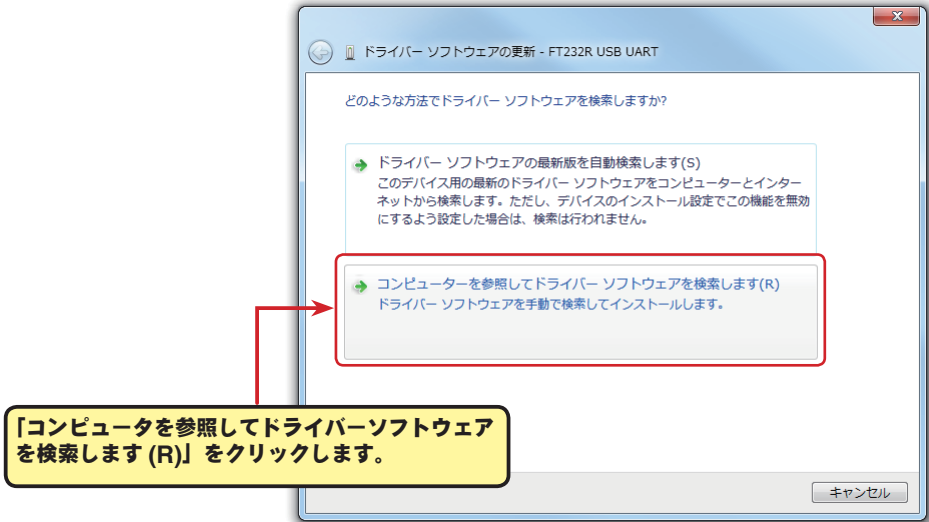


2. ドライバーソフトがインストールされていないため、「ほかのデバイス FT232R USB UART」と表示され、黄色い！マークが付いています。

3. 「FT232R USB UART」の上をマウスで右クリックして、メニューから「ドライバーソフトウェアの更新(P)...」をクリックします。



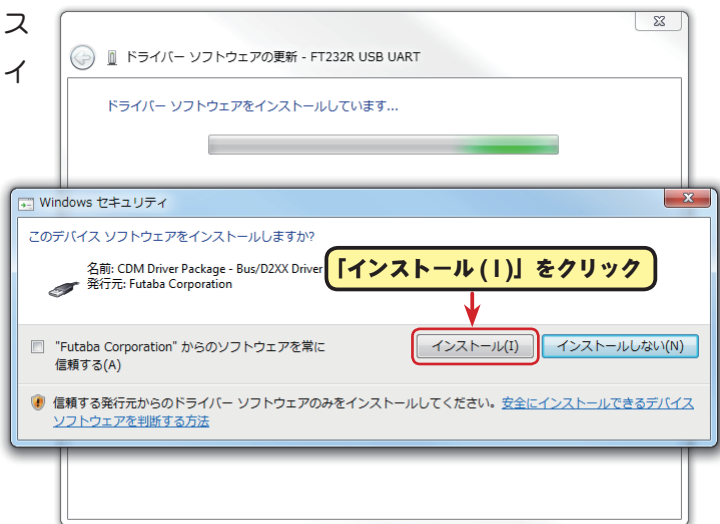
4. 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R)」 をクリックします。



5. [参照] ボタンで、先程の「ダウンロードファイル ZIP の展開 (解凍)」で作成された CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba という名前のフォルダを選び、[次へ] をクリックします。ドライバーソフトのインストールが開始されます。

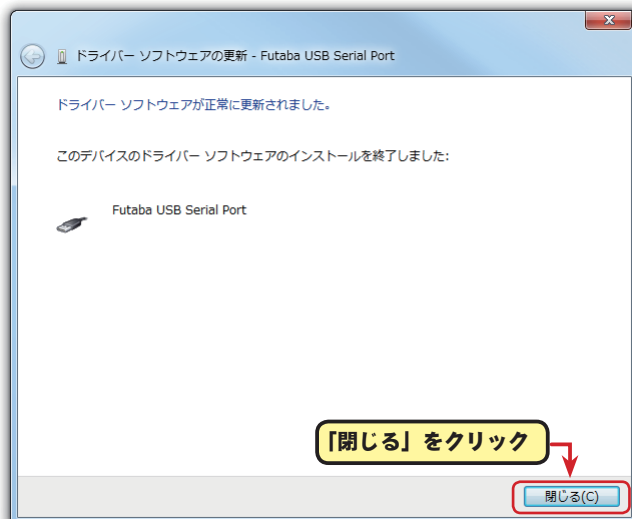


6. 途中、「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と表示されますので、[インストール (I)] をクリックします。



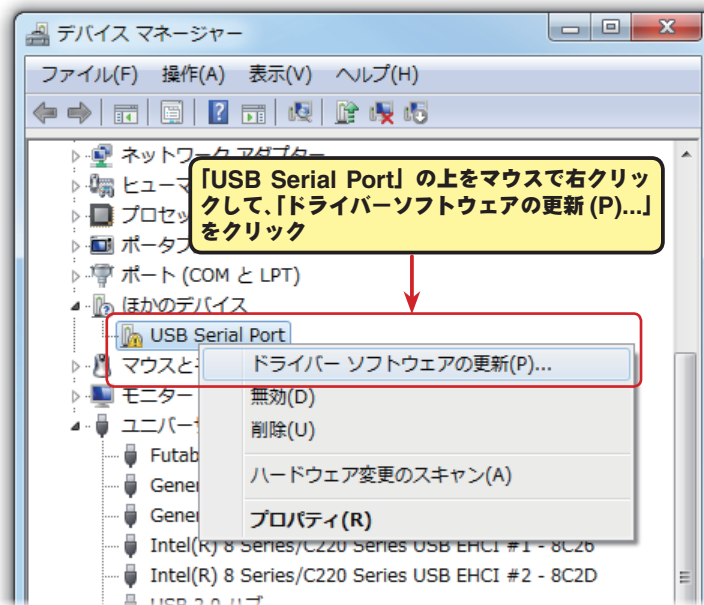
CIU-2 ドライバーのインストール

7. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」の画面が表示されたら、[閉じる]をクリックします。

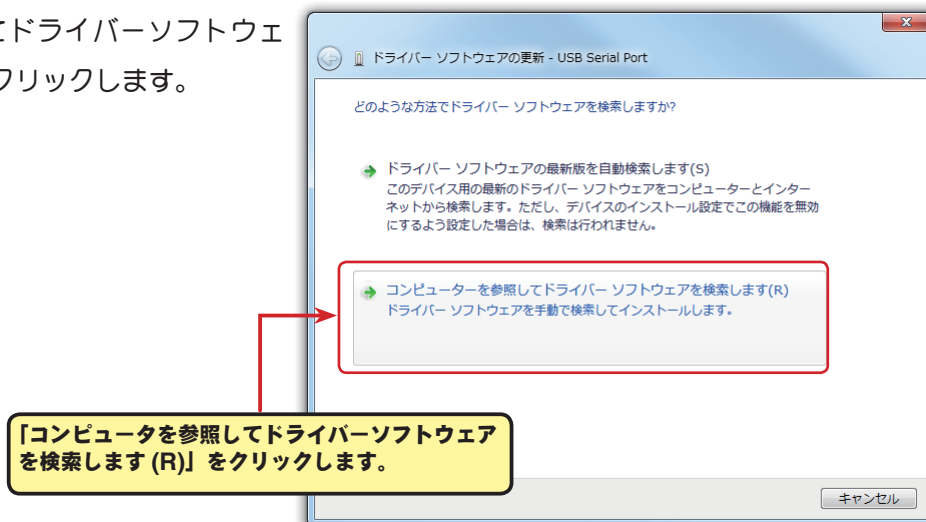


8. 再度、Windows のデバイスマネージャーを表示させます。

「USB Serial Port」の上をマウスで右クリックして、メニューから「ドライバーソフトウェアの更新(P)...」をクリックします。

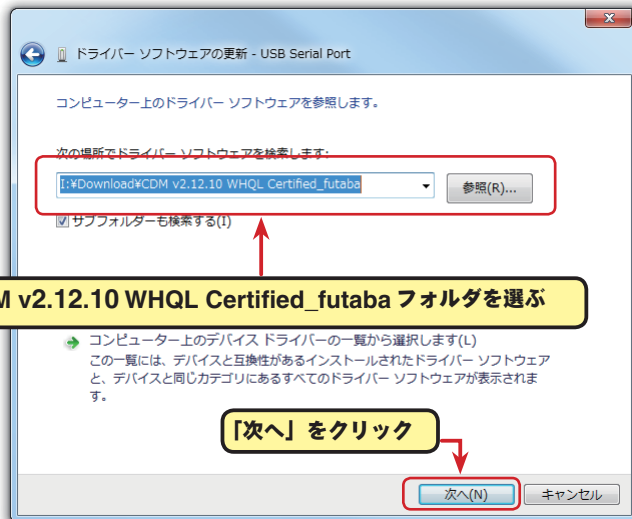


9. 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します(R)」をクリックします。

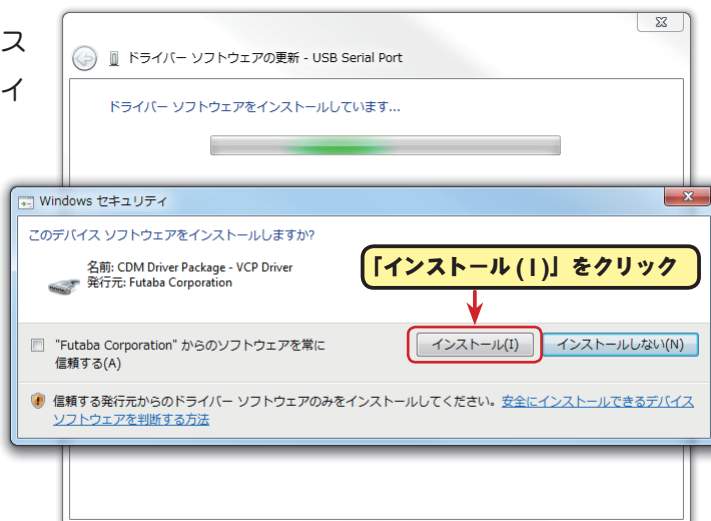


CUI-2 ドライバーのインストール

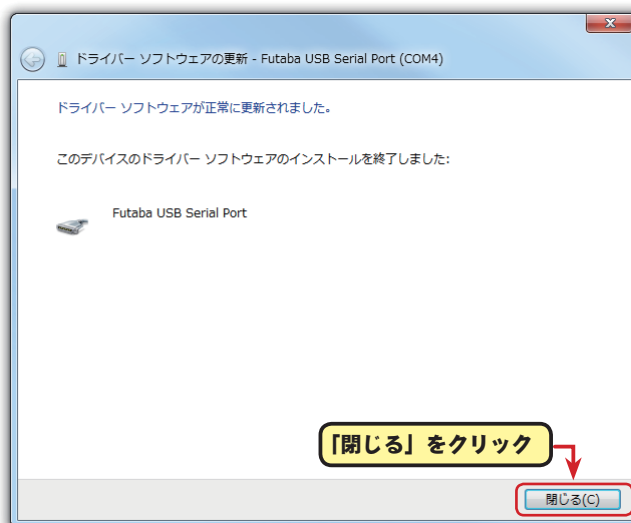
10. [参照] ボタンで、先程の「ダウンロードファイル ZIP の解凍（展開）」で作成された CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba という名前のフォルダを選び、[次へ] をクリックします。ドライバーソフトのインストールが開始されます。



11. 途中、「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と表示されますので、[インストール (I)] をクリックします。



12. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」の画面が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

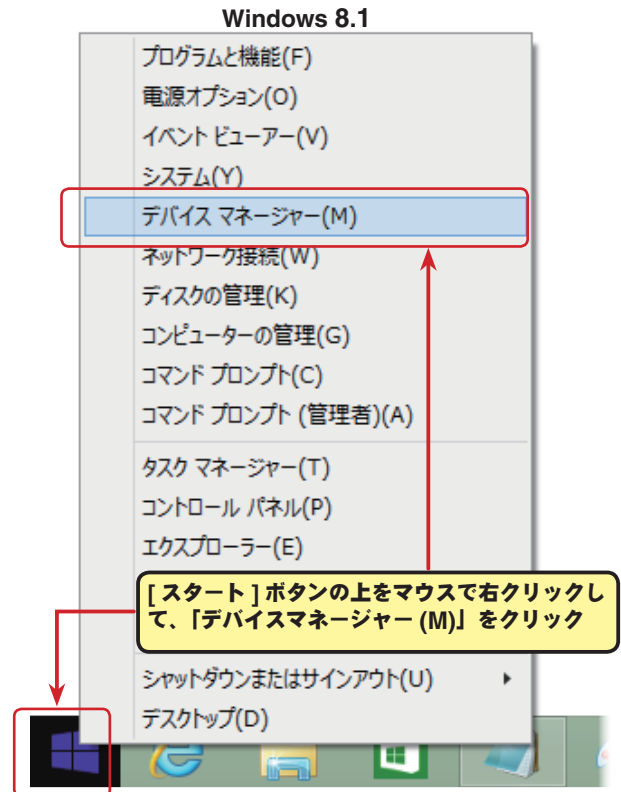
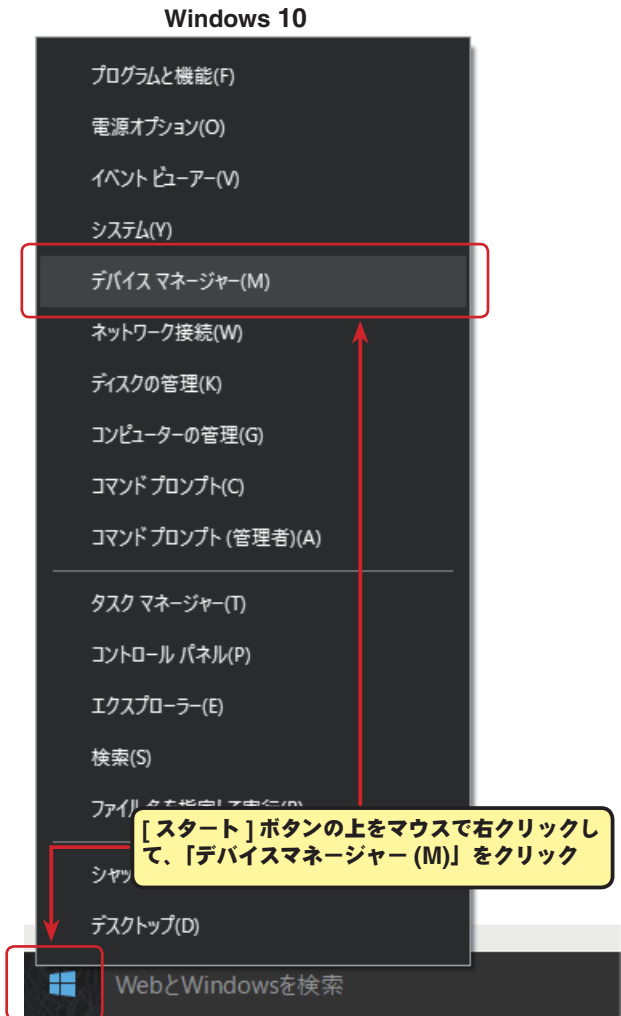


これで CUI-2 のドライバーのインストールは完了です。P12 の COM ポートの設定をしてください。

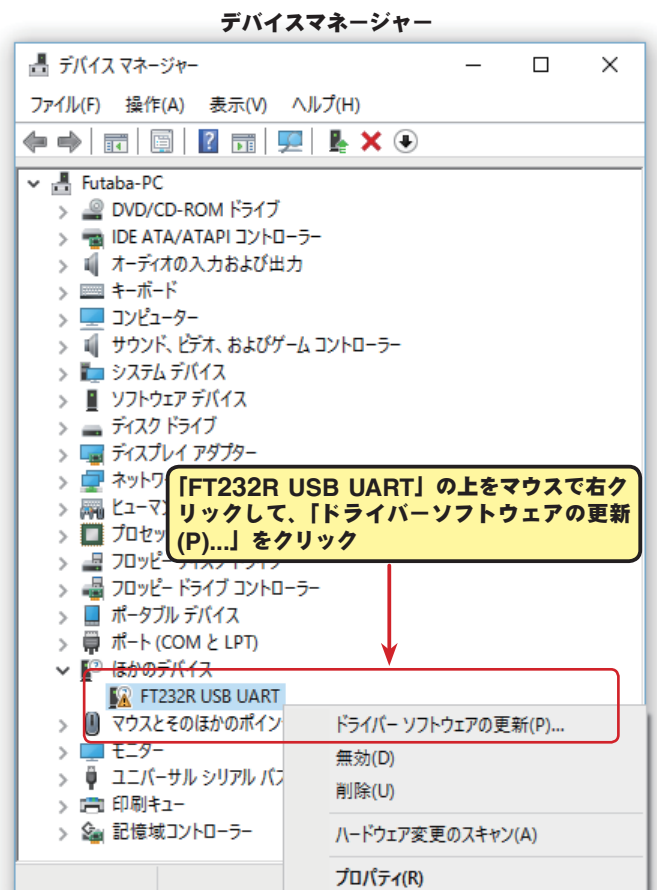
ドライバーのインストール Windows 8.1 / Windows 10 の場合

Windows 8.1 / Windows 10 は、Windows のデバイスマネージャーからドライバーソフトをインストールします。

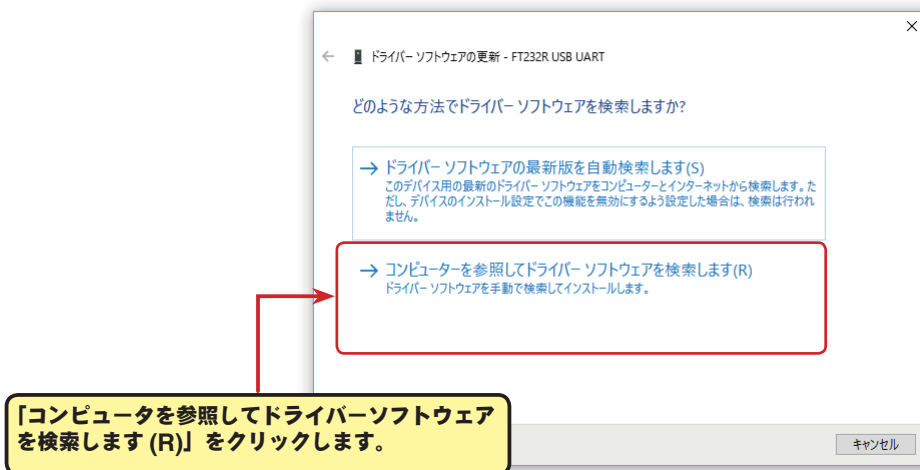
1. デスクトップ左下の [スタート] ボタンを右クリックし、表示されたメニューから「デバイスマネージャー (M)」をクリックして、Windows のデバイスマネージャーを表示します。



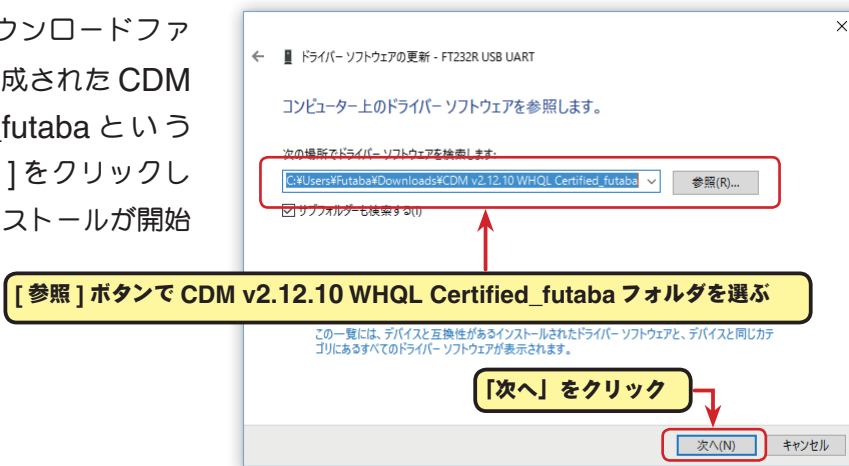
2. ドライバーソフトがインストールされていないため、「ほかのデバイス FT232R USB UART」と表示され、黄色い ! マークが付いています。
3. 「FT232R USB UART」の上をマウスで右クリックして、メニューから「ドライバーソフトウェアの更新 (P)...」をクリックします。



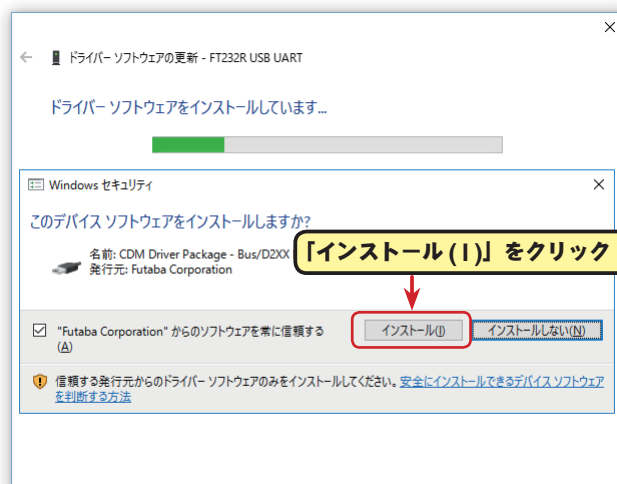
4. 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R)」をクリックします。



5. [参照] ボタンで、先程の「ダウンロードファイル ZIP の展開 (解凍)」で作成された CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba という名前のフォルダを選び、[次へ] をクリックします。ドライバーソフトのインストールが開始されます。

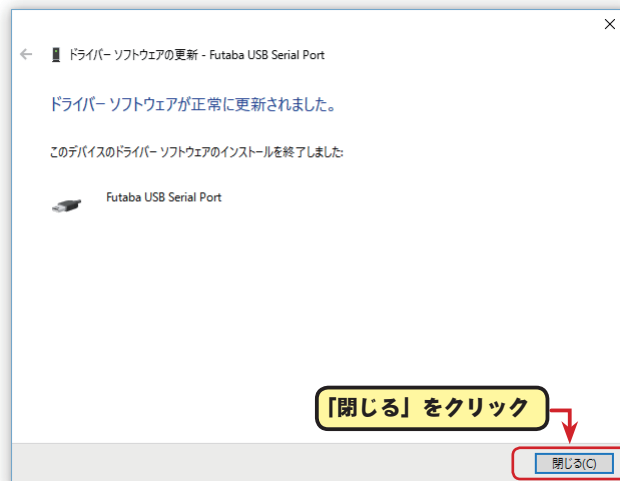


6. 途中、「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と表示されますので、[インストール (I)] をクリックします。



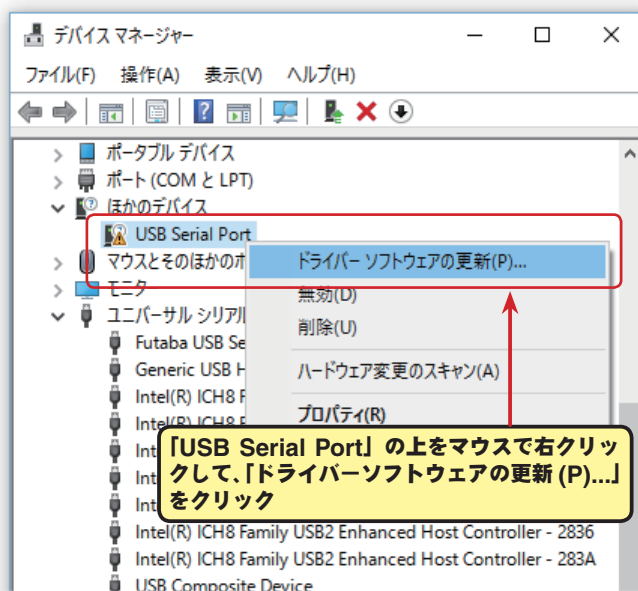
CIU-2 ドライバーのインストール

7. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」の画面が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

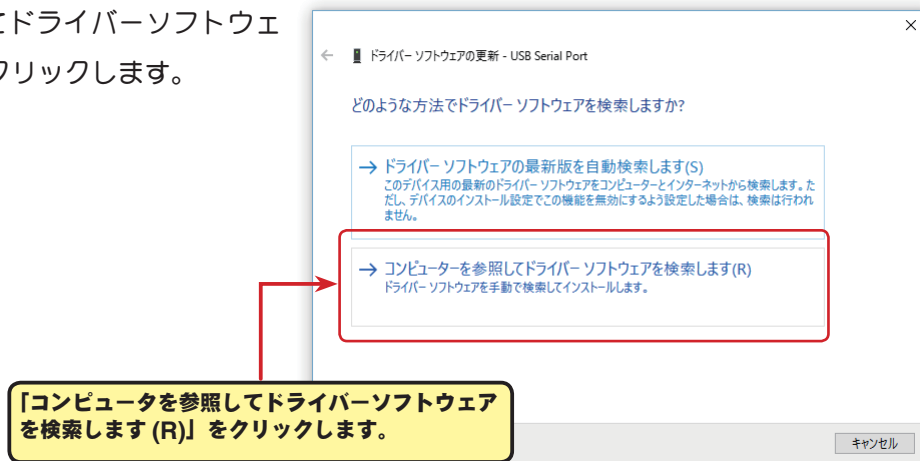


8. 再度、Windows のデバイスマネージャーを表示させます。

「USB Serial Port」の上をマウスで右クリックして、メニューから「ドライバーソフトウェアの更新 (P)...」をクリックします。



9. 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R)」をクリックします。



CIU-2 ドライバーのインストール

10. [参照] ボタンで、先程の「ダウンロードファイル ZIP の解凍 (展開)」で作成された CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba という名前のフォルダを選び、[次へ] をクリックします。ドライバーソフトのインストールが開始されます。



[参照] ボタンで CDM v2.12.10 WHQL Certified_futaba フォルダを選ぶ

【次へ】をクリック



11. 「ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。」の画面が表示されたら、[閉じる] をクリックします。



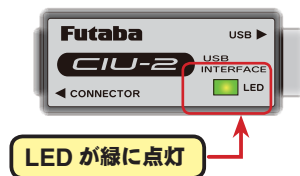
【閉じる】をクリック

これで CUI-2 のドライバーのインストールは完了です。P12 の COM ポートの設定をしてください。

COM ポートの確認と設定

ドライバーソフトがインストールされ、CIU-2 と Windows パソコンが通信可能になると、CIU-2 本体の LED が緑に点灯します。

次に CIU-2 と Link ソフトを使用するために、Windows のデバイスマネージャーで COM ポートナンバーの確認と設定が必要です。



COM ポートの確認

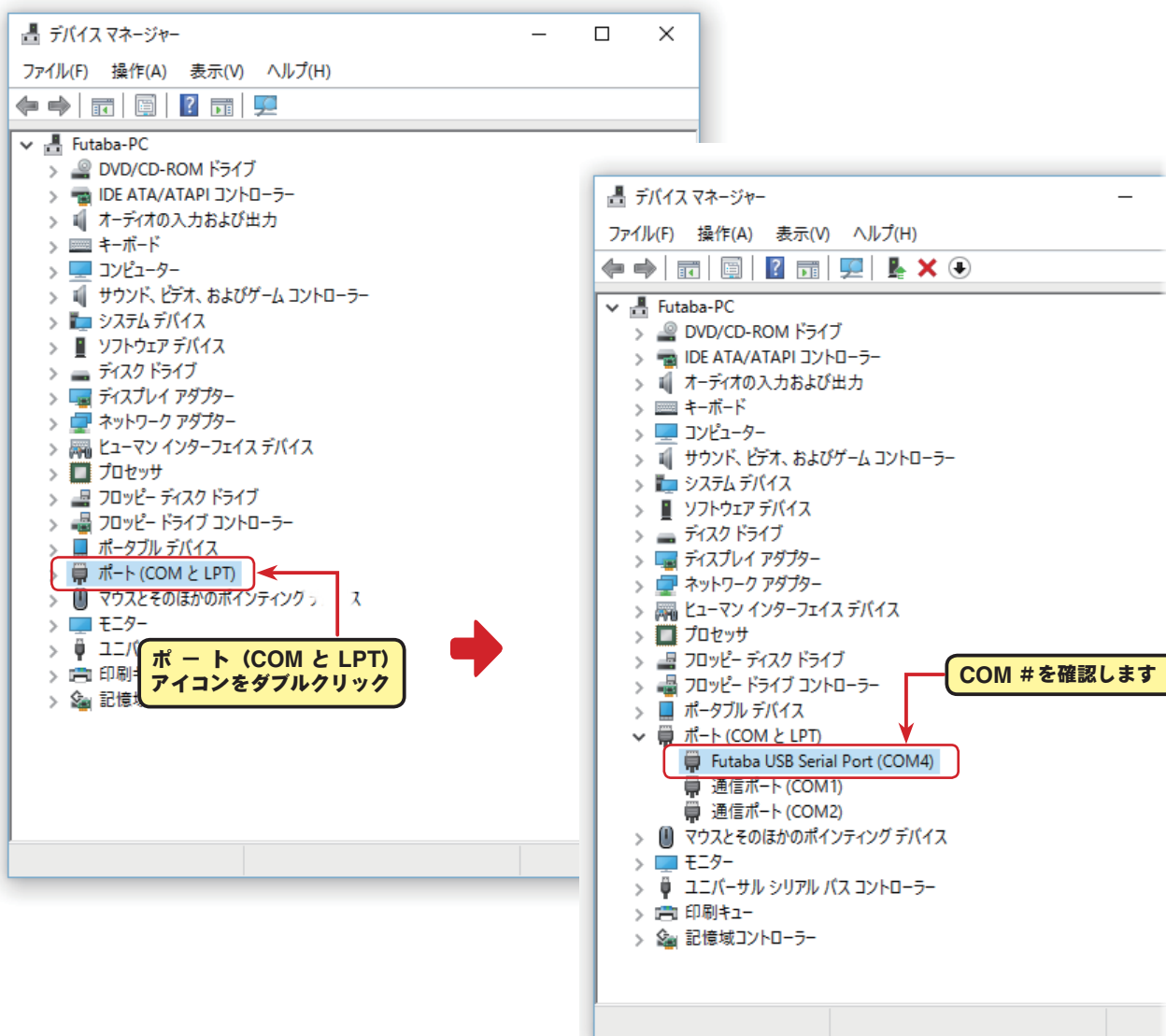
1. Windows のデバイスマネージャーを開きます。

Windows Vista / Windows 7 の場合は P4 参照

Windows 8.1 / Windows 10 の場合は P8 参照

2. デバイスマネージャーの "ポート (COM と LPT)" アイコンをダブルクリックし、ポートのリストを表示させ COM ナンバーを確認します。Futaba USB Serial Port (COM #) の " # " が COM ナンバーです。下の例では COM4 となっていますが、ナンバーは使用するコンピュータシステムにより異なります。COM ナンバーの設定が必要な Link ソフトがありますので、必ず確認してください。

デバイスマネージャー

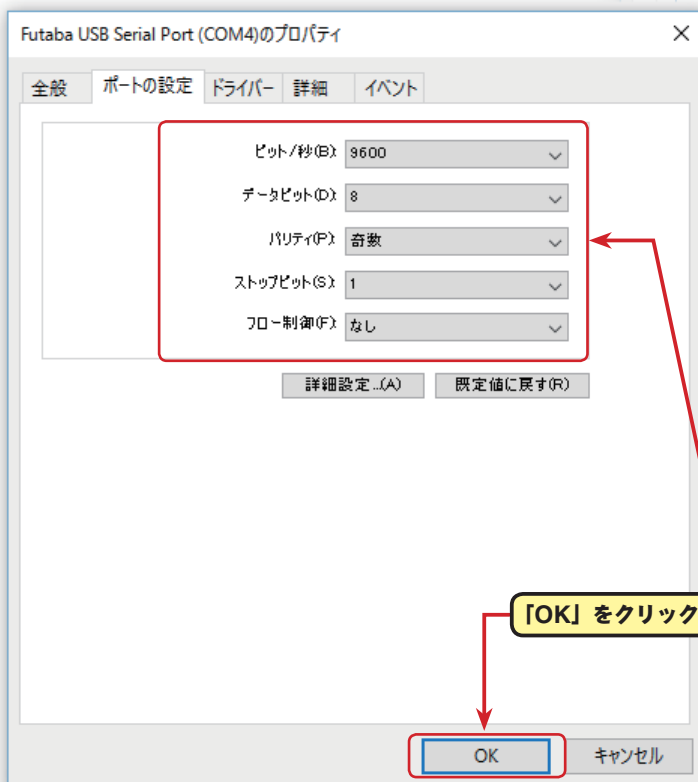
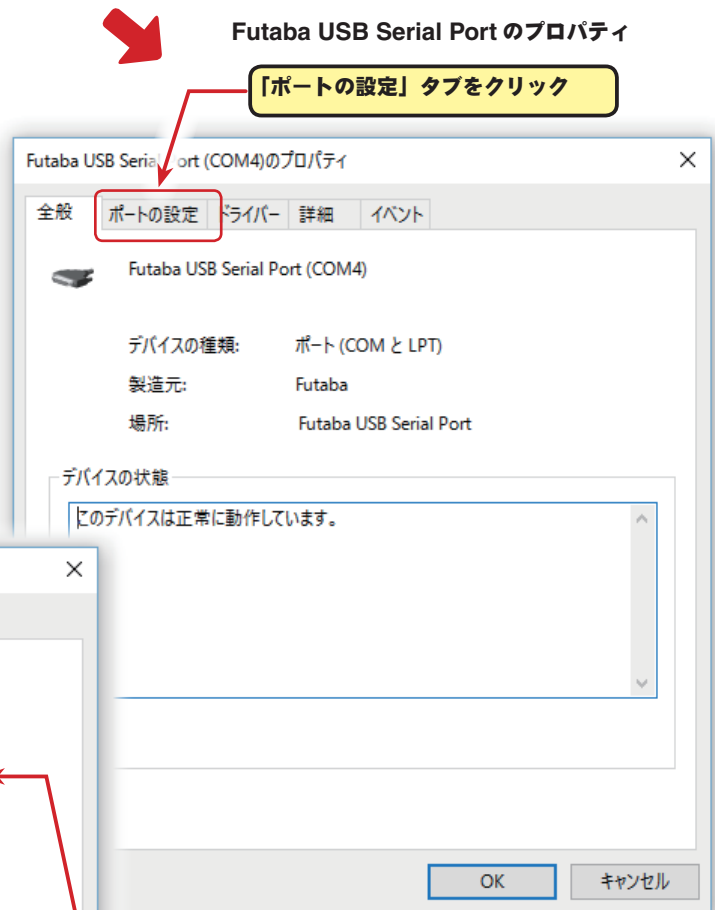
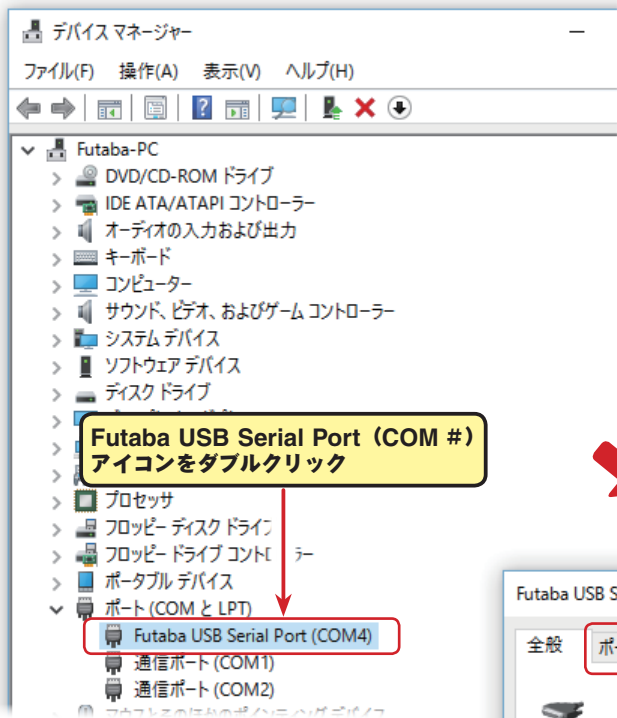


COM ポートの設定

COM ポートの設定をします。

"Futaba USB Serial Port (COM #)" アイコンをダブルクリックし、Futaba USB Serial Port (COM #) のプロパティを表示します。「ポートの設定」タブをクリックし、通信条件を下記

を参考に設定し [OK] ボタンをクリックして終了です。デバイスマネージャーなど全て閉じてください。



ビット / 秒 (Bits per second) (B):	9600
データビット (data bits) (D):	8
パリティ (parity) (P):	奇数 (Odd)
ストップビット (Stop bits) (S):	1
フロー制御 (Flow control) (F):	なし (None)

ポート設定の各項目を上表のように設定してください。